

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 7 日 (2021.10.7)

【公開番号】特開 2020-22648 (P2020-22648A)

【公開日】令和 2 年 2 月 13 日 (2020.2.13)

【年通号数】公開・登録公報 2020-006

【出願番号】特願 2018-148978 (P2018-148978)

【国際特許分類】

A 6 1 M 25/09 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 25/09 5 1 6

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 3 日 (2021.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コアワイヤと、  
その基端が前記コアワイヤの先端に接合されたトルクチューブと、  
前記トルクチューブの先端に接合された挿入先端部と、を備え、  
前記トルクチューブは、螺旋状に同一方向に巻回した複数本の素線が並列に組み合わせられて形成されたチューブ状構成層を含む中空部材であり、  
前記トルクチューブは、二層以上の前記チューブ状構成層が径方向に積層配置された複数構造を有し、

隣接して配置された前記チューブ状構成層を構成するそれぞれの前記素線の巻回方向が、相互に逆方向である、ガイドワイヤ。

【請求項 2】

前記トルクチューブの外側に配置されるヘリカル体をさらに備え、  
前記ヘリカル体の先端が前記挿入先端部に接合される、請求項 1 に記載のガイドワイヤ。

【請求項 3】

前記ヘリカル体は、その先端に向かって徐々に径が縮小するテーパ状のヘリカル体である、請求項 2 に記載のガイドワイヤ。

【請求項 4】

前記ヘリカル体を構成する素線の巻回方向と、前記ヘリカル体と隣接して配置される前記トルクチューブ状構成層を構成する前記複数本の素線の巻回方向とが、相互に逆方向である、請求項 2 又は 3 に記載のガイドワイヤ。